



開校50周年

七小だより

令和4(2022)年11月30日

国立市立国立第七小学校

校長 小畑 行広

NO. 8 12月号

子供たちの笑顔を守るために～今できることをスピード感をもって～

副校長 清原 周栄

先日は、土曜授業参観にお越しいただき、ありがとうございました。また、11月18日には、「わくわく発表会」も無事終わることができました。どの学年も様々に工夫をし、自信をもって発表していて、この経験をさらに広げたり、深めたりしてさらに「わくわく」を増やしていけるであろうことを大いに期待できる姿でした。

さて、早いもので今年も残り1か月となりました。この時期子供たちは、年末年始に向けて気持ちが高揚し少し不安定になることがあるため、安全指導が常にも増して重要になってくる月でもあります。そこで本校は、地域の皆様、PTAの皆様と連携していくつかの取組を実施しています。

まず11月2日には、PTAの通学路アンケートを基に、七小地域見守り会の会長、事務局長、PTA環境部長、南学童の代表、国立市の関係機関の皆様にご協力をいただき、約2時間半をかけて通学路を巡回し、子供たちが安全で安心して登下校できるよう通学路の合同点検を行いました。アンケートで話題に挙がった危険な箇所を一つ一つ確認し、改善や対応策等が必要な通学路に関しては、それぞれの関係機関に対応を要望しました。私は、本校に着任して4回目の通学路合同点検となりますが、子供たちが歩行している際の視界や歩道と車道との距離の近さなどに改めて気付かされ、安全指導の重要性を痛感いたしました。早速その日のうちに、本校の生活指導主任が中心となって校内で情報共有し、翌日には、通学路の危険箇所と安全な歩行について、各担任が子供たちに指導を行いました。また、合同点検を受けて、すぐに国立市の関係部署の方々が対応してくださり一時停止が必要な場所には、足マークや文字を道路に表示していただきました。

翌週の11月10日には、国立市主催の「通学路見守り活動に関する情報交換会」がありました。七小地域見守り会の会長、事務局長、PTA環境部の代表の方にもご出席いただき、各校のこれまでの取組と今後の課題を共有できる有意義な時間となりました。その際、立川警察署の交通課の担当者の方から「交通安全は100%大丈夫ということはない。できることを積み重ね、事故発生の可能性をゼロに近づけていくことが重要である。」という内容のお話がありました。ぜひ、ご家庭でも事故発生の可能性をゼロに近づけるために以下の内容を話題にしていいただければと思います。

① より安全な生活を送るために、今すぐにできること

- ・道のりが遠くなくても道路を横断するときは横断歩道や歩道橋を渡ります。
- ・歩道を歩く時は、車道からできるだけ離れた建物寄りを広がらないように歩きます。
- ・歩道がない道路を歩くときには、白線の内側を通ります。
- ・交差点での信号待ちをする場合は、ガードレールなどの防護物がある場所を選び、その後ろで待つようにします。

② 危険予測力と危険回避力を高めるために

報道等で知った交通事故事例を「自分だったらどうするか」など日頃からご家庭で話題にするなど「自分の身の回りにも起こりうること」として捉えることで危険予測力や危険回避力を高めることができます。

③ 正しい知識と行動を身に付けるために

手本となる大人の行動が学校での指導と異なると子供は混乱します。よって、大人が自ら手本を示し繰り返し伝えていくことで交通安全について正しい知識と行動が身に付きます。

最後になりますが、国立第七小学校は、本当に多くの地域の方々を守られている学校です。これまで子供たちを見守ってくださった方々への感謝の気持ちを大切にするとともに、引き続き、学校と地域、保護者の皆様が一体となって、子供たちの安心と安全のために、協働して取り組んでいくことが重要であると考えます。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

11月はふれあい月間（いじめ防止強化月間）でした。



生活指導部

6月・11月はふれあい月間として、いじめや不登校、暴力などの問題行動を未然に防止し、子供たちの健全育成を目指した取り組みを行っています。そして、「いじめは絶対に許さない。」という学校風土を根付かせています。

今年度もいじめ調査のアンケートや、児童と担任との面談を行いました。また今年度は、全学級で実施した「たのしい学校生活を送るためのアンケート(学校満足度調査)」の結果と、いじめ調査のアンケートを併せて総合的な児童理解を図っています。引き続き、教育活動全体を通して、児童一人一人の「居場所づくり」「絆づくり」を進め、様々な課題の未然防止や早期解決に努めていきます。

教職員については、いじめに繋がるものも見逃さないために、校内研修等を通じていじめの定義を正しく理解し、いじめの未然防止、いじめの早期発見、早期対応が行えるように取り組んでいます。

今後も、学校だけでなく家庭・地域が一体となって、いじめの防止に取り組み、誰もが安心して学べる学校にしていきたいと考えています。今後とも御理解、御協力をよろしくお願い致します。

わくわく発表会

学芸的行事委員会 渡邊

11月9日から11月18日はわくわく発表会 WEEK でした。1、2年生は生活科、3～6年生は総合的な学習の時間の内容を自分たちの1つ下の学年に発表しました。（1年生は6年生に発表をしました。）感染症拡大防止の観点から、体育館で距離をとっての発表となりましたが、普段交流が少ない他学年を相手に発表することで、異学年交流の機会になりました。1年間の生活科・総合的な学習の集大成として、各学年それぞれの成長や頑張りが多く見られた発表会でした。



＜各学年の発表な内容＞

- 1年生○ 「むかしからつたわるあそびをたのしもう」（むかし遊び） →6年生に発表
- 2年生○ 「うごく うごく わたしのおもちゃ」（おもちゃ作り） →1年生に発表
- 3年生○ 「身近なことから調べてみよう～自然ワクワク調査隊～」（自然調べ） →2年生に発表
- 4年生○ 「地域安全マップを作ろう」（地域防災） →3年生に発表
- 5年生○ 「やってみよう！SDGs」（社会・環境問題） →4年生に発表
- 6年生○ 「見つめてみよう 私の今と未来」（キャリア教育） →5年生に発表

【12月】

- | | |
|--------------------------------|------------------------------|
| 1日（木）保護者会（1・2年） 避難訓練 | 12日（月）くるみ個人面談始（～12/21） |
| 2日（金）邦楽鑑賞教室（6年）
校外学習（2年1組） | 13日（火）5時間授業 縦割り班活動A |
| 5日（月）6時間授業（5・6年）
保護者会（3・4年） | 15日（木）縦割り班活動B PTA 運営委員会 |
| 6日（火）保護者会（5・6・くるみ） | 16日（金）縦割り班活動C はばたき指導終 |
| 7日（水）市議会見学
東保育園児との交流（5年） | 18日（日）育成会 クリスマスコンサート |
| 9日（金）避難訓練予備日 午前授業 | 21日（水）給食終 |
| | 22日（木）午前授業 終業式リハーサル※12:25 下校 |
| | 23日（金）終業式 特別時程 午前授業※12:10 下校 |
| | 26日（月）冬季休業日始 |

※社会状況に応じて、変更となる可能性があります。その都度、メールや学年だより等でお知らせいたします。

＜国立市教育委員会からのお知らせ＞

国立市のフルインクルーシブ教育の実現に向け、語り合いませんか

本市の目指すフルインクルーシブ教育について、学校・家庭・地域など、様々な立場の方と直接、意見交換を行う「国立市のフルインクルーシブ教育を語る会」を開催します。

日 時：令和4年12月18日（日） 午前10時から正午まで

場 所：国立市役所 3階 第1・2会議室

*詳細については、「くにたちの教育（12月5日号）」または、市ホームページをご覧ください。